

臨床検査室向け温度監視システム ワイヤレスウォッチャ MD8000受信器Ethernet接続対応 保管設備の温度監視に適した無線式モニタリングシステム

- インキュベータ、冷蔵庫、冷凍庫等の温度記録と監視
- 検体等の保存設備の適切な温度記録と管理



ワイヤレスウォッチャが
ISO15189取得を支援致します

ISO15189は臨床検査室の品質と能力に関する 要求事項を定めた国際規格です

臨床検査室がマネジメントシステムを運営し、技術的に適格であり、技術的に妥当な結果を出す能力があることを認定するためのすべての要求事項を含んでいます。

導入効果

2016年度の診療報酬改定で、**ISO15189認定を取得**すると「国際標準検査管理加算」として、**40点の加算**が新設
検体数1000/月の臨床検査室なら**月額40万円の増収**
監視設備を導入しても半年間で償却可能！^{※1}
次年度から**年間450万円の増収に！！**^{※2}

※1 弊社機器のみで償却計算しております。実際の償却期間とは異なりますのでISO15189取得検討の際にご確認ください。

※2 保管設備30台の場合の概算金額です。(設備投資:約200万円・ランニングコスト:約30万円)

ISO15189(臨床検査室の品質と能力に関する要求事項)

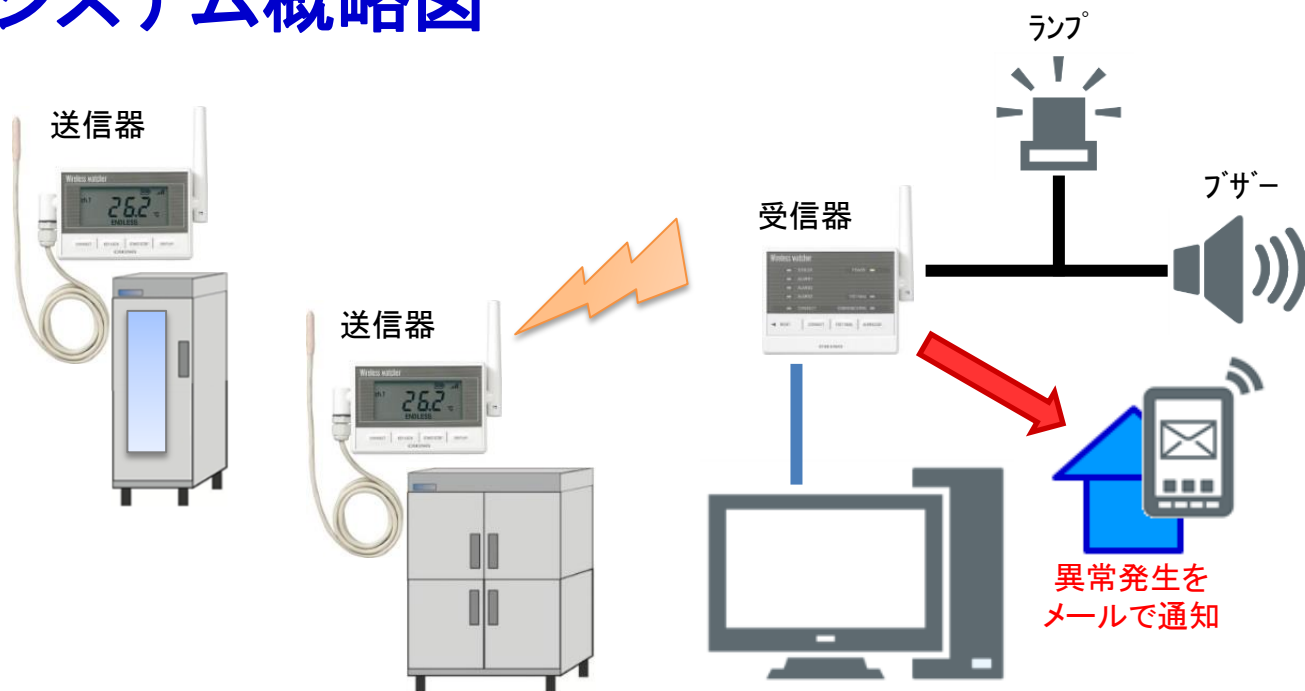
臨床検査室がISO15189認定を取得できると、技術能力の証明、結果の信頼性の向上など様々な効果があり、病院全体で認証取得したISO9001とは別にISO15189の認定取得を行う臨床検査室が増えてきております。

イーサネット接続と特定小電力無線を組み合わせたワイヤレスウォッチャであれば、有線工事にかかっていた、手間や費用をかけずに集中監視システムを構築する事が可能です。ワイヤレスウォッチャは、多彩な警報判定と外部出力により、万一、異常が発生した場合は、即時に無線通信を開始し、アラームを作動させ、お客様に通報します。

特長

- ・複数箇所に設置されている保管設備の温度データを一元管理
- ・温度異常発生時には、メールや接点出力にて異常をお知らせ
- ・PCレス警報監視に対応。受信器単独での24時間監視が可能
- ・JCSS認定業者による定期校正や現地点検が可能

システム概略図



ISO15189取得のみならず、院内の冷蔵庫、冷凍庫などの温度記録、異常監視によるリスク管理にも本システムのご採用を是非ご検討ください

株式会社チノ

民生機器営業部
〒173-8632 東京都板橋区熊野町32-8
TEL: 03-3956-2131(直通)
FAX: 03-3956-8767

ワイヤレスウォッチャMD8000シリーズの詳しい情報は、株式会社チノのホームページに掲載しています。

URL: <http://www.chino.co.jp/products/wireless/>